

# 社会福祉の原理と政策Ⅱ

専門教育科目 / 2 単位 / S 授業

■使用テキスト	* 担当教員によるレジュメ等
◆参考テキスト	成清美治、加納光子(編著)「第2版 現代社会と福祉」学文社 福祉臨床シリーズ編集委員会編「現代社会と福祉」弘文堂 杉山博昭(編)「現代福祉学入門」時潮社 一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟(編集) 「最新・社会福祉士養成講座第4巻 社会福祉の原理と政策」中央法規出版

## 講義概要・一般目標

社会福祉の基礎理論や歴史、わが国の現状と福祉政策及び社会福祉制度の概要について学習する。その上で社会福祉援助活動の視点や展開について学び、今後の福祉政策における課題と展望について考察する。

## 到達目標

- 1) 学習者が、社会福祉と福祉政策について、その歴史や現状における相互関係について説明できる。
- 2) 学習者は、学んだことをもとに現代社会における社会福祉のありようについて包括的かつ体系的に説明することができる。
- 3) 学習者は、他の関連福祉科目を学習する際に福祉の全体像のなかで個別領域の関連福祉科目をとらえることができる。
- 4) 最終的には、国家試験の「現代社会と福祉」分野で合格点を獲得するに十分な学力が身に付けることができる。

## 評価方法

出席状況(遅刻・欠席は不可)、受講態度、科目単位認定試験(スクーリング最終日に実施)。